

地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

事業概要【大山町ひと・くらし・しごと創生実施プロジェクト】

推進当初

申請者	鳥取県大山町	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	183,226千円 (38,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	1.«ひとについて»すべての世代の楽しさ自給率を向上させる 2.«くらしについて»定住、子育て、健康維持のための仕組みをつくる 3.«しごとについて»地域の人材と新たな人材で産業を発展させる		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○すべての世代の楽しさ自給率を向上させるため、子どもや若者が町外でも自信をもって活躍できるような総合教育、探求教育を行うとともに、若者が自分の特技を生かしながら活躍できる仕組みづくりを行います ・子ども発案の事業提案プロジェクト運営費 (委託費) 2,000千円 ・若者世代の事業提案プロジェクト運営費 50千円 (消耗品) 150千円 (補助金) 200千円 (講師謝金) ○定住、子育て、健康維持のための仕組みをつくるため、町内の若者や移住希望者に対する若者向け住宅の建設や男性の育児参画など子育て環境の充実を進めます ・大山町定住促進子育て住宅整備事業 P F I アドバイザリー業務委託 (委託費) 4,000千円 ・学術連携による暮らしが豊かになる地域づくりの推進費 (委託費) 1,000千円 ○地域の人材と新たな人材で産業を発展させるため、事業者の維持拡大に関する支援、空き施設を活用した事業者支援、アウトドアアクティビティ造成支援、観光地域づくり連携体制構築事業、サイクルツーリズム推進事業、アウトドアイベント支援補助金によって年中楽しめる体験型観光のメニューの展開を推進します ・商品価値向上や市場調査を推進する事業者支援 (補助金) 1,000千円 ・外部人材を活用した新たな産業の育成事業 (委託費) 3,000千円 ・アウトドアアクティビティ造成支援 (委託費) 1,500千円 ・観光地域づくり連携体制構築事業 (委託費) 6,000千円 ・サイクルツーリズム推進事業 (委託費) 2,000千円 ・アウトドアイベント支援補助金 (補助金) 2,500千円 ・町内の空き施設を活用した事業者運営支援 (補助金) 15,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①IJUターン者数 (+130人) ②住民主体のプロジェクト数 (+25件) ③新規起業家数 (+20人) ④観光客入込客数 (+46.5万人)		
	関連URL	https://www.daisen.jp/1/10/19/w797/	

子ども発案の事業提案プロジェクトイメージ



サイクルツーリズム推進事業イメージ



事業概要【「再エネ地産地消の推進」×「次世代農業の推進」×「鳥取型ワーケーションの推進」によるSDGs未来都市型ローカルイノベーション】

推進当初

申請者	鳥取県鳥取市	初回採択回	令和3年度第2回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	138,151千円 (27,505千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	SDGs の考え方を取り入れた「再生可能エネルギーの地産地消」と「次世代農業」と「鳥取型ワーケーション」の取組によるローカルイノベーションの創出と関係人口の拡大		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	● 持続可能な農業経営に向けた取組み ・再エネを活用したスマート農業実装支援 (補助金5,000千円) ● 都市部から地方への人材確保の取組み ・ワーケーション関連経費 (補助金1,800千円) ・地域資源を活用した地域活性化関連経費 (補助金2,000千円) ● 持続可能なカーボンフリー社会実現の取組み ・エネルギー地産地消まちづくり実証研究会 (補助金2,000千円) ・太陽光パネルリサイクル推進事業 (補助金4,000千円) ● 上記の取組効果を高める統合的な取組 ・情報発信経費 (需用費662千円、委託料2,943千円、補助金3,000千円) ・啓発事業等の開催 (委託料3,419千円) ・その他関連2事業 (報酬1,626千円、職員手当等610千円、共済費327千円、旅費68千円、需用費50千円)  SDGs 鳥取市 未来都市		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①鳥取市SDGs未来都市の構想に基づいた事業への参画企業数 (+112社) ②再生可能エネルギーを活用した農産物出荷額 (+47,800千円) ③ワーケーションをきっかけとした移住相談者数 (+60人)	関連URL	https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1705372139920/index.html (調整中)

事業概要【「全世代・全員活躍のまち南部町」推進プロジェクト】

推進当初

申請者	鳥取県南部町	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	353,664千円 (72,275千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	「交流・居場所」「活躍」「しごと」「住まい」「健康」の分野ごとの取組みを官民一体となって実施することで、誰もが居場所と役割を持ち、つながりを持って支え合う「地域コミュニティ」を形成し、その情報を町内外で積極的にPRすることで、以前から住んでいる町民が「南部町に住み続けたい」と思い、町外の人々や企業・団体等が「南部町に住みたい、関わりたい」と思うような「全世代・全員活躍のまち南部町」を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○都市部企業と町内団体等が協働したまちづくり・DX人材の育成 ・伴走支援（委託料） 1,000千円 ○「しごとコンビニ」によるワークシェアリング、すきま時間を活用した町民の活躍の場づくり ・「しごとコンビニ」事業の実施（委託料） 13,000千円 ○空き家を活用した住まいの「確保・環境整備」 ・空き家の改修費（補助金） 10,000千円 ○地域における外国人材の活躍と多文化共生社会の実現を図る専門人材を招聘する ・外部専門人材(JICA)の招聘（負担金） 7,500千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①活躍人口増加数（+4,585人） ②空き家の利活用件数（+20件） ③新たな事業主体の設立数（+1法人）	関連URL	鳥取県南部町HP https://www.town.nanbu.tottori.jp



事業概要【共助でつなぐ「食のみやこ鳥取」の推進】

推進当初

申請者	鳥取県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	168,375千円 (63,907千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	・県民・事業者等の県産農林水産物の魅力の理解や消費拡大という、地域で本県農業を支える仕組みづくりを進め、副業・兼業といった新しい働き方も推進し、産地に人を呼び込む。 ・若い世代が中心となって積極的に地元農産物等を消費する機運を高め、地域課題への関心を高める。 ・若い世代が商店街を通して行う生産者や店主・客同士のコミュニケーションを通じ地域づくりへの参画を促進する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○県オリジナル米「星空舞」の環境保全への貢献に焦点を当てた情報発信 ・県内外に向けた販路拡大・ブランド確立の取組に要するPR経費への支援 (補助金) 10,698千円 ○県内外からの多様な人材を調整する協議会・地域農業人材紹介センターの設置・運営の支援 ・「農業人材紹介センター」の設置・運営に係る経費 (補助金) 5,238千円 ○商店街組合や事業者等に対するイベント開催費、広告宣伝費等の支援 ・地産地消等の地域課題を解決するための環境整備、新規出店、イベント実施等について、商店街振興組合や事業者に対しイベント開催費等を支援 (補助金) 2,400千円		若い世代への地産地消の推進・機運醸成 県内消費者 (若い世代を中心) 持続可能な地域社会の実現 まちの商店街 「くらしのコミュニティ」機能向上、 若い世代の地域づくりへの参画促進 多様な農業人材の確保 生産者(就農者) 農業人材紹介センター による就農者の兼業・ 副業・マッチング支援 (対象)県内外の企業・大学等 農業体験・農業者交流サ ー、ワーケーション 等 SNS等を活用した 地域コンテンツの情 報発信強化 販路拡大・ブランド確 立のためのPR とっとりジビエブランド 強化(普及啓発 等) 地元産品を使用した 商品等の開発・普及 拡大 主力産品の全国的 ブランドへの認知度 向上 ジビエ供給・需要強 化に向けた人材育 成・イベント開催 地域課題解決のための 環境整備や新規出店 促進、イベント実施 等 デジタルを活用した広 報戦略の立案・実施 への伴走支援 県内飲食店・宿泊施設等 による県産品の活用・PR 等への支援
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	①新コンテンツを開発し地産地消に取り組む事業者数 (+33事業者) ②新規性・生産性の高い(モデル) 原木しいたけ等きのこ生産組織の創業 (+3件) ③商工団体、商店街・観光地域づくり法人等が新規に作成したSNS (LINE、YouTube、X (旧Twitter) 等) の数 (+33件)		関連 URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.pref.tottori.lg.jp/243658 .htm

推進当初

6

事業概要【麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業】

推進当初

申請者	鳥取県鳥取市ほか6自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	322,008千円(112,420千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的(効果)	都市機能の充実、交流の活性化、地域資源や特徴を生かした活力の創出及び環境への配慮による魅力アップで持続可能な麒麟のまち圏域の実現		
事業概要・ 主な経費	●まちづくり人材の育成とまちの魅力アップ事業 地域の課題解決に取り組む人材育成に取り組むための経費(委託料3,000千円) 地域資源の魅力向上やエリアプロモーションを行うための経費(需用費321千円、委託料31,927千円、負担金1,250千円、補助金9,413千円) ●広域観光推進事業 ・麒麟のまち全体で観光消費額向上に戦略的に取り組み、圏域経済の活性化を図って稼ぐ地域を創出するための経費(負担金48,334千円) ●圏域人口対策事業 ・持続的な人材確保に向け圏域一体となった移住促進と若者定住を進めるための経費(需用費300千円、役務費107千円、委託料13,783千円、使用料及び賃借料1,935千円、負担金50千円、補助金2,000千円)		
KPI	①アカデミー参加者による地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数(+15人) ②圏域の観光消費額(+13,439円) ③鳥取市の延べ宿泊者数(+3,000人) ④麒麟のまち圏域への移住者数(+72人)		
※経費内訳はR6年度事業費			
関連URL	https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1705372139920/index.html (調整中)		

※鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、兵庫県香美町、新温泉町

事業概要【町民総スポーツの推進による一人ひとりが輝く生涯活躍のまちづくり】

推進当初

申請者	鳥取県湯梨浜町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	37,847千円 (14,069千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	「みんなのげんき館」（スポーツトレーニングルーム）を拠点としたトレーニング指導や健康教室の開催などを通じ、町民のスポーツ意識の高揚を図り、全世代が生き生きと暮らす地域社会の創出・継続を図り、「生涯活躍のまち」を実現する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○健康なまちづくり事業調査（トレーニングルームの検証） （委託料）2,403千円 ○トレーニングルームトレーナー配置・育成（運動指導員・健康運動指導士人件費）3,116千円 ○みんなのげんき館トレーニングルーム運営 ・トレーニングマシン教室（報償費）504千円 ・トレーニングルーム管理費（消耗品費、役務費、使用料、委託料）1,511千円 ○有名アスリートからの小・中学生向けのスポーツ指導（子ども向け）（委託料）1,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①成人の運動・スポーツ実施率（週1回以上）（+67%） ②町民大会・スポーツ教室の参加者数（+1,360人） ③トレーニングルーム利用者数（+5,360人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.yurihama.jp/soshiki/20/16253.html （効果検証） https://www.yurihama.jp/soshiki/7/1546.html



事業概要【江府町SDGs推進事業】

推進当初

申請者	鳥取県江府町	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	137,000千円 (43,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	SDGsの浸透と新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延により、人々の価値観が「経済性」から「持続可能性」への転換傾向が高まっている。SDGsの理念の基、世界共通目標であるSDGsの達成に向けて「水を守る自然環境保護推進のまち」「あらゆる世代がデジタル技術を活用するまち」「一つ一つの地域が活躍するまち」を柱とし、誰一人取り残さないまちづくりと人流の創出を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	1. 奥大山エリア環境教育拠点化事業 奥大山エリア利用計画広報デザイン (印刷製本費450千円 広告料638千円 委託料4,505千円) 環境教育プログラム構築委託料 (委託料11,019千円) 2. デジタル技術普及活用事業 デジタル技術利用環境整備委託料 (委託料7,000千円) 3. SDGs推進体制構築事業 イベント開催 (委託料600千円 補助金400千円)		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①人口社会増減数 (+10人) ②環境教育プログラム受講者数 (+150人) ③スマートフォン教室利用者数 (+900人) ④SDGsに関する講演・研修・イベント開催数 (+7回)	関連URL	https://www.town-kofu.jp/2/1/2/5-copy/1/z109-copy/

事業概要【「出会い」「集い」「学び」「つながる」舞台芸術を核とした地域活性化事業】

推進当初

申請者	鳥取県鳥取市、鳥取県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	371,339千円 (192,621千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	舞台芸術を核とした人材育成、交流促進、産業振興、賑わい創出の取組による、多様な人々が「出会い」、「集い」、「学び」、「つながる」交流拠点エリアの創出		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	●舞台芸術を核とした交流の拠点づくり ・拠点整備等（補助金157,696千円） ・周辺環境整備（委託料9,263千円） ●舞台芸術を核とした人づくり ・演劇塾運営事業（委託料500千円） ・麒麟のまちアカデミー運営事業（委託料800千円） ・その他関連5事業（委託料8,375千円） ●舞台芸術を核とした賑わいづくり ・演劇×マルシェ開催事業（委託料2,000千円、補助金1,000千円） ・文化芸術観光創造事業（委託料1,235千円、補助金2,313千円） ・その他関連5事業（補助金9,439千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①旧鹿野町への転入者数（+16人） ②文化芸術鑑賞者数（+48,031人） ③鳥の劇場来場者数（+1,723人）	関連URL	https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1705372139920/index.html （調整中）



事業概要【中海・宍道湖・大山圏域 台湾との経済交流促進による中小企業活性化事業】

推進当初

申請者	鳥取県米子市ほか 4 自治体※	初回採択回	令和 5 年度第 1 回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	30,834千円 (10,600千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	専門人材の育成とともに、輸出入へのハードルを下げる様々な取組の強化を図る。 台湾との経済交流のすそ野を拡大し、中小企業の経済活動の活性化を図る。 圏域内企業の生産性向上や商品・サービスの高付加価値化などによる“稼ぐ力”の強化を図る。 持続的な経済基盤を構築し、他の地域にない圏域の魅力を創出、発信する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○支援組織の運営 ・会議の開催（会場費、印刷費） 300千円 ○経済分野を中心とした専門人材の育成 ・セミナーの開催（会場費、謝金） 300千円 ○台湾向け商品の提案・開発 ・支援業務（委託費） 1,000千円 ○ビジネスマッチングの開催支援 ・B to B の商談会の開催（委託費） 4,500千円 ○春節前建国花市及び台北温泉祭りでの圏域情報発信 ・物販、観光PR、文化イベントの開催（委託費、旅費） 4,500千円		
KPI	①境港（さかいこう）における台湾との貿易額（貨物の通関額）（+75 百万円） ②商談会等におけるマッチング件数の割合（+50%） ③商談会等における成約及び成約見込み数の割合（+30%） ④台湾向け商品の作成・提案件数（+20件） ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	関連URL	調整中



事業概要【人を育て、まちを育てる、くらしよし倉吉プロジェクト】

推進当初

申請者	鳥取県倉吉市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	542,267千円（116,900千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・若年層の社会減に歯止めをかけるため、報通信産業（IT/DX関連）や、観光産業の振興を図る。 ・産業振興で得た交流人口をコンテンツやSNSを通じたコミュニケーションから関係人口の増加を図る。 ・事業を担う人材を市内で育成し、経済発展を基礎とした「活気あふれる元気なまち倉吉」を実現する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○ 中核人材育成事業：市内企業リーダーおよび次世代の中核人材の発掘・育成を推進する ・価値創造型人材育成プログラム(委託料) 43,000千円 ○ デジタル教育事業：中核人材へのデジタルマーケティング教育や専門的なデジタルスキル教育から雇用創出を行う ・関係人口マーケティング研修（委託料） 4,000千円 ・専門ノウハウ取得と実践の場提供（委託料） 5,000千円 ○ 倉吉の魅力発見事業：倉吉の魅力を再整理し、関係者の活用推進と情報発信の統一を行う ・倉吉らしさ発見勉強会（委託料） 13,200千円 ・倉吉らしさ町中展開事業（委託料） 10,000千円 中核人材育成事業 リーダー人材育成 次世代発掘 デジタル教育事業 デジタルスキル教育 実践場の提供 倉吉の魅力発見事業 倉吉の魅力整理 倉吉の魅力商品化 事業推進 外部人材参画 デジタル関連雇用創出 (EC運営等) 地域商材開発 関係人口増加 若者の就労機会増加		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①・・・若年層の人口増減率（+1.00%） ②・・・育成した中核人材の数（+300人） ③・・・デジタル教育事業を受講した人のうちデジタル関連の仕事を受けた人数（+25人）	関連URL	令和6年6月公表予定

事業概要【WMG2027関西を契機とするグラウンド・ゴルフ海外普及によるインバウンド 促進及び地域経済活性化推進事業】

推進当初

申請者	鳥取県湯梨浜町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	47,686千円 (12,407千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	湯梨浜町発祥のグラウンド・ゴルフが世界的に健康増進のための生涯スポーツとして普及することにより、インバウンドの拡大等による地域経済の活性化をもたらす、町民の誇りを醸成させ、人や資源がより輝く魅力的な「グラウンド・ゴルフの聖地」を創出する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○海外協会等体制強化及びWMG等PR3,540千円 (特別旅費、消耗品費、通信運搬費、翻訳料) ○中古用具等提供2,253千円 (消耗品費、通信運搬費) 再生した用具を海外協会等に多く提供し、効率的に海外普及を促進する。 ○用具海外販売促進550千円 (通信運搬費) 町が送料を負担し、湯梨浜まちづくり(株)による海外用具販売を促進する。 ○用具製造事業者と連携した発祥地モデル用具開発 (製作) 6,064千円 (委託料)		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①外国人宿泊客数 (+8,671人) ②海外用具販売額 (+4,200千円) ③中古用具提供数 (+2,340本) ④国際グラウンド・ゴルフ連盟加盟国数 (+7か国)	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) https://www.yurihama.jp/soshiki/7/8207.html (効果検証) https://www.yurihama.jp/soshiki/7/1546.html



事業概要【若者を呼び込む多世代が充実安心して暮らせるまちづくり事業】

推進当初

申請者	鳥取県湯梨浜町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	185,070千円 (60,042千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	多世代交流の流れを全町に広げるとともに、首都圏からも人材を呼び込み若者の雇用の場の充実や、未利用資源や地域ニーズの掘り起こしによる経済循環と課題解決につなげる仕組みづくりを行い、若者の定住と首都圏等からの移住を促進して、安心して出産、子育てができ、その子どもがさらに定住する持続的地域社会の構築を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○空き家一括借上による活用促進事業10,000千円 (補助金) ○プロフェッショナル人材マッチング事業32,927千円 (委託料、旅費) 町内企業へ首都圏等プロフェッショナル人材の移住就業や副業をマッチングし、企業の付加価値創造力と雇用力の強化を図る。 ○ワーケーション推進による関係人口構築事業 896千円 (委託料、補助金) ○移住検討者へのお試し居住体験ガイド事業 1,324千円 (委託料、広告料)		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①活躍人口数 (+178人) ②県外からの移住者数 (+120人) ③新規就業・起業者数 (+75人)	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.yurihama.jp/soshiki/7/1546.html



事業概要【江府町「官民連携によるまち・ひと・しごと創出事業」】

推進当初

申請者	鳥取県江府町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	164,127千円 (46,720千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	少子高齢化による地域コミュニティの衰退・若者の流出と空家の増加・人材不足などの社会課題を、住民・行政・民間企業が連携して解決を図り、行政・民間企業との連携により、次世代につなぐ住み続けられる町づくり、自助・共助を強化した住民主体によるまちづくりを推進する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	1. 自律的集落経営事業と地域運営組織の設立事業 シティマネージャー 7,000千円 地域マネージャー 4,000千円 モデル集落情報発信 1,500千円 2. PPP/PFI手法による移住促進事業 移住定住官民連携マネージャー 4,000千円 PPP手法町営住宅整備計画策定事業 10,000千円 地域拠点リノベーションスクール 8,000千円 3. 稼ぐ力の強化とシティプロモーション推進事業 身の丈創業塾 2,000千円 新商品ブランド開発 2,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域運営組織設立数（+2件） ②移住人数（+7人） ③ふるさと納税の増加率（+15%） ④起業件数（+3件）	関連URL	https://www.town-kofu.jp/2/1/2/5-copy/1/z109-copy/

申請者	鳥取県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	208,161千円（74,687千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・移住や関係人口を増やし、少子高齢化に歯止めをかける。 ・買物環境を整備する企業、団体を支援し、中山間地域の買物環境を維持する。 ・路線バスやタクシーなどの二次交通を保持し、生活基盤を安定させる。 ・林業などの担い手不足の解消。		
事業概要・ 主な経費	○買物環境確保に資する先導的事業を選定、支援し、モデル実証として横展開する（補助金）10,000千円 ○公共交通の供給力の確保に向けたバス・タクシー事業者のドライバー確保に係る支援の拡充 ・バスドライバー専門就職イベントへの出展（補助金）934千円 ○とっとり暮らしの旬な情報、移住体験記事、移住者目線によるとっとり暮らしの発信の強化 ・動画作成費（委託）3,972千円 ○林業技能者のチェーンソー技術訓練、労災防止研修及び伐木競技者育成研修 ・研修費（委託）4,000千円 住み続けられる中山間地域創造事業 安心して住み続けられる中山間地域づくりに向け、地域に必要な生活基盤・サービスを提供する仕組みを形成し、それぞれの地域に合った人口減少に負けない地域づくりを強力に進める。 買物環境の維持・確保 ○買物環境確保支援 ○移動販売事業支援 ○必要となる人材の確保支援 地域交通の確保向上 ○共助交通支援 ○A I オンデマンド交通の導入支援 ○ドライバー確保 医療体制の維持・強化 ○医療人材確保支援 ○訪問介護事業の安定確保 人材育成・人材確保 ○林業の担い手確保推進 ○特色を活かした学校の魅力向上 人口減少対策・移住定住 ○UIターン者の促進強化 ○移住暮らしの情報発信 ○ファミリーワーケーションの支援 持続可能な中山間地域づくり 中山間地域づくりを支援し、地域に合った「生活環境の維持」、「担い手確保」、「移住促進」等により豊かで住み続けられる中山間地へ 担い手確保 交流促進		
KPI	①地域へのUIターン数（+897人） ②買物環境確保計画の策定件数(累計）（+11件） ③コミュニティ・ドライブ・シェアの取組エリア数(累計）（+20エリア） ④林業への年間新規就業者数（+150人） ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値		
	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm	

事業概要【人口最少県が挑む！人手不足に打ち勝つ人材獲得・育成事業】

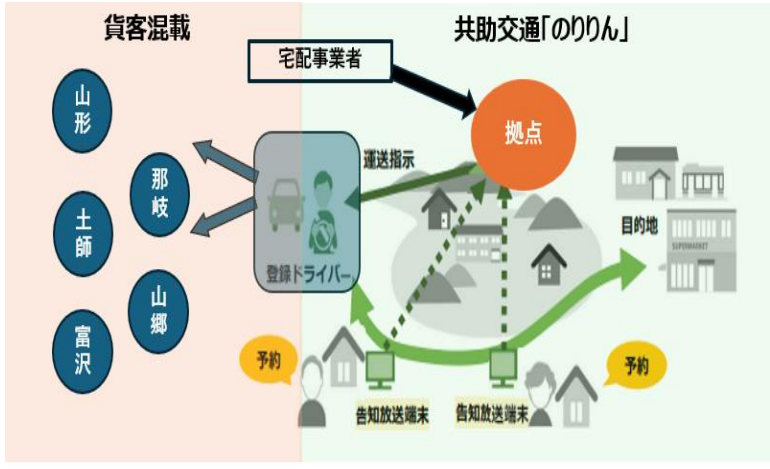
推進当初

申請者	鳥取県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	333,758千円（112,006千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・企業DX化により、県内産業の労働生産性の向上を図る。 ・学生の県内定着や、県外に流出した技術人材等のUターンを促進する。 ・高度ものづくり関連人材の育成など、労働者の能力向上を図り、賃金アップや企業の収益向上を実現する。 ・多様な人材にとって魅力ある職場環境づくりを進め、新たな働き手の掘り起こしを図る。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○ 学生や若手社会人を対象にした未来のデジタル人材育成 ・IoTスキルアップチャレンジ事業の実施（委託）2,220千円 ○ 県内企業の高度ものづくり人材の育成 ・基盤・先進技術講座（謝礼等）2,400千円 ○ インターンシップや県内企業の魅力発信により学生人材の県内定着促進 ・とっとりインターンシップ事業の実施（委託）31,102千円 ・とっとり就活サイトの運営（委託）9,412千円 ○ ものづくり・IT人材の県内就職促進 ・技術・IT人材マッチングシステムの新設（委託）5,130千円 ○ 鳥取県版スタートアップエコシステムの醸成 ・地域起業家アクセラレーションプログラムの実施（委託）4,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	① 地域へのUIターン数（+897人） ② 大学生の県内企業インターンシップ参加者数（+150人） ③ 高度ものづくり関連人材の育成者数(累計)（+750人） ④ 地域課題解決型創業の輩出件数(累計)（+30件）		関連URL （交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm

申請者	鳥取県倉吉市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,900千円 (23,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	・若者と地域企業のつながりを充実させることで、若者が起業しチャレンジしやすい環境をつくる ・若者が地域企業への理解を深め、自ら求める働き方とのマッチングを実現する ・地域企業が若者の求める働き方を理解し、新規雇用を促進する		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○地域起業人材育成事業 地域企業の課題解決事業の提案や地域で起業できる人材を育てるためのプログラム ・地域木材活用デジファブ教育 8,000千円 ○地域キャリア理解度向上事業 多様な職種を知るための教育プログラム ・地域キャリア教育プログラム 4,000千円 ○地域と若者の相互理解促進事業 地域企業と若者の相互理解を高めるプログラム ・地域企業への若者に対する理解力向上教育プログラム 2,000千円	若者 ← マッチング → 地域企業 若者と地域企業が互いにマッチングすることで雇用を創り、人材不足を解消する 1. 地域起業人材育成事業 若者が地域の企業とつながり起業 2. 地域キャリア理解度向上事業 若者が地域の企業、仕事を理解 3. 地域と若者の相互理解促進事業 地域企業が若者の働き方ニーズを知る	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①・・・プロジェクト参加企業による新規雇用者数 (+ 33人) ②・・・プロジェクト参加者の起業数 (+ 4件) ③・・・プロジェクト参加者数 (+ 1,180人)	関連URL	令和6年6月公表予定

事業概要【共助交通を活用したヒト・モノ・コトを運ぶ新たな物流システム構築事業】

推進当初

申請者	鳥取県智頭町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	23,500千円 (3,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	・実証実験を経て、令和5年4月にスタートした共助交通は、現在一か月に約2,400運行以上の実績を有し、住民にも浸透しており今後も増加していくことが予想される。 ・新たな課題として、買い物難民や宅配便の減少による持続可能な物流体制の構築が急務となっている。 ・民間企業とも連携し、交通と物流の融合によりモノやコトを運ぶことのできる新たな公共として住民サービスの向上を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	● 共助交通「のりりん」×貨客混載実現可能性調査 (FS) ・共助交通を活用したラストワンマイルを担える体制構築やドローンを活用した物流システム構築の可能性についての調査 (委託料) 3,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①人口維持 (▲300人) ②利用者満足度 (+60%) ③住民ドライバーの確保 (+7人) ④新たな見守りサービス (+1件)		
	関連URL	調整中	

申請者	鳥取県智頭町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	33,972千円 (10,324千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	・「チャレンジしやすい町を目指し、機会の提供や安定経営を行うための環境づくりを行う。 ・電子地域通貨を指標として活用しながら、地域課題の解決やSDGs意識の醸成を図る。 ・中間支援組織を新たに立ち上げ、スタートアップから開業後の伴走支援などをワンストップで行う。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	〇ビジネスプランコンテストを開催 ・採択事業に交付 (補助金) 1,000千円 ・有識者へのアドバイザリー料 (委託料) 960千円 〇SDGs貢献度や地域課題の解決が見える化する指標として電子地域通貨システムを活用 ・運営支援業務 (委託料) 2,464千円 〇中間支援組織による伴走支援 ・委託業務 (委託料) 5,000千円 〇外部人材活用による経営ノウハウ享受 ・経費補助 (補助金) 900千円 起業希望 ・新規事業・事業承継 ・既存事業 新分野進出 既存企業 ・地域貢献事業に着手希望 ・本事業活用企業2年目以降 意思あれば再挑戦 (再チャレンジを妨げない) 事業再検討 有識者 行政等 開業関係 伴走支援 審査会 ・SDGs・地域貢献 ・電子地域通貨活用 採択 不採択 新事業着手 起業 中間支援組織 開業後の伴走支援 外部人材活用補助金 ・新規採択企業分 300千円 外部人材活用補助金 ・既存企業分 1年目300千円 2年目500千円 オープンイノベーション事業 スタートアップ補助金 年間1事業1,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における新規雇用者数の増 (+27人) ②UIターン人数 (+27人) 関連URL 調整中		

事業概要【日吉津村「官民連携による持続可能なまちづくり事業」】

推進当初

申請者	鳥取県日吉津村	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	83,500千円 (32,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・子育てするなら「日吉津」と言われる村を目指し、子育て世代の流入を図る ・住むなら「日吉津」と言われる村を目指し、総合的な移住支援を行い、移住者の増加を図る ・地域資源を活かした賑わいの創出を図る		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○「事業実践チーム」編成とシティマネージャー 事業 ・「事業実践チーム」プロジェクトマネージャー費 3,000千円 ○海浜運動公園の魅力化事業 ・海浜運動公園Park-PFI組成支援事業 15,000千円 ○シティプロモーション事業 ・パンフレット作成、SNS活用などPR広告費 1,500千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①日吉津村への移住者数（人口社会増の数）（+45人） ②海浜運動公園利用者数（+36,000人） ③民間住宅整備棟数（+30棟）	関連URL	https://www.hiezu.jp

地方創生推進タイプ (補正予算分)

人材	観光	ローカル イノベーション
	○	○

申請者	鳥取県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	77,442千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・万博の関連事業の実施に合わせた情報発信や観光素材の作成により、数ある観光地から選んでもらえるよう、本県の魅力を国内外に発信する。 ・外国人が不自由なく観光を楽しむことができる環境を整え、海外から選ばれる観光地となる。 ・万博を契機に世界をリードする最先端技術を創出し、県内産業の振興につなげる。		
事業概要・ 主な経費	○県内新聞、テレビ広告や万博開幕〇〇日前などの節目に合わせたイベントを開催 ・イベント開催費（委託）8,000千円 ○県内観光地情報やおすすめルート、旅に必要な情報の一元化 ・ポータルサイトの構築・運営（委託）2,000千円 ○訪日外国人観光客の受入環境整備の充実 ・メニュー表示多言語化・食品ピクトグラム作成支援など（委託）15,000千円 ○県内製造業及び誘致企業、県内大学が連携した月面探索用のローバー開発（委託）5,000千円	機運醸成 ・節目に合わせたイベント ・新たな総合産業発信イベントによる県内企業の情報発信 誘客促進 ・訴求力のある広報 ・ポータルサイトの構築・運営 ・PR資材の作成 上質なコンテンツの造成 ・体験型コンテンツ造成 ・観光資源のメニュー造成 ・グルメメニューの開発 外国人観光客受入環境整備 ・公衆Wi-Fi環境整備 ・多言語化、自動翻訳機能付加 ・県内移動手段の確保 大阪・関西万博でのPR ・関西パビリオン内の「鳥取県ゾーン」の設置 ・とっとりリアル・パビリオンの実施 等 地域活性化・更なる誘客促進 地域活性化・更なる誘客促進 鳥取県の元気創出	
KPI	①観光入込客数（実人数）（+264.6千人） ②外国人延べ宿泊者数（延べ人数）（+238.61千人） ③宇宙産業に新たに参入した企業数（+9社）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm